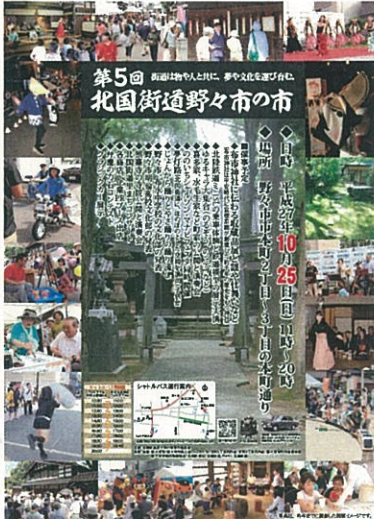


野々市市提案型協働事業 活動紹介	
協働事業名	地域活性化イベント 北國街道野々市の市
事業年度と提案タイプ	平成 25 年度 行政提案型
解決を目指す課題	●参加者 3 年々増加してきたが、会場周辺に駐車場が無い。フォルテ第 5・6 駐車場より無料シャトルバスの運行をしているが、充分とは言えない。 ●利用出来るテントの数が少なく、出店者の増加を見込めない。 ●年 1 回の開催事業ですが、規模を小さくしてでも年 4 回の開催、あるいは毎月の開催も考えたいところですが、現状の組織や予算面から困難である。
協働のポイント	●野々市らしさの発信：野々市の歴史遺産や文化にスポットをあて、情報の発信、賑わい創出をテーマに、市役所、学校、各種団体サークルと連携を取り、協働という形で新たな展開を生み出す。 ●地域一体化の推進：野々市市民が野々市のことについてもっとよく知り、イベントでお互いの得意分野を発揮して、一体感のある街づくりを図る。 ●地域活性化：野々市市が誇る有形無形の宝物を活用して、北国街道から活性化を図り、将来的に点から線へ線から面へと市全域の活性化事業へ繋げる。
団体名称	北國街道野々市の市実行委員会
団体の紹介	本町通りに求められるものは何かを地域住民の視点で検討し、継続的に様々な集いや、イベント、情報の発信、街の賑わい創出、活性化に繋げるために活動を始めました。 毎年 3 月より、秋口の開催に合わせ、月 1 回から 4 回の実行委員会の協議を重ねている。 本年は、10 月 9 日(日)の開催が決定している。 住所 〒921-8815 石川県野々市市本町 3 丁目 8-11 美研デザイン工房内 TEL/076-294-7740 FAX/076-294-7750 Mail : hokkokukaido@design-to.com HP : http://hokkokukaidou.kitemi.net/e71058.html 
行政担当課	文化振興課
活動の紹介（事業概要）	
 街通は物や人と共に、夢や文化を運び育む。 北国街道「夢灯路」 ◆北国街道「夢灯路」野々市の子供達が作った手作り灯籠を並べて北国街道にほのぼのとした空間を演出します。 ◆北国街道「夢灯路」の開催は、10月25日(日)です。 ◆場所 本町2丁目～3丁目の本町通り ◆日時 平成27年10月25日(日) 17:30～20:00 主催：北国街道野々市の市実行委員会、DAIICHI、本町2丁目町会、本町3丁目町会、野々市市町内会連合会 協賛：野々市市、野々市市商工会、野々市市観光協会、北国街道野々市の市実行委員会、DAIICHI、本町2丁目町会、本町3丁目町会、野々市市町内会連合会 後援：野々市市、野々市市商工会、野々市市観光協会、北国街道野々市の市実行委員会、DAIICHI、本町2丁目町会、本町3丁目町会、野々市市町内会連合会 連絡先：北国街道野々市の市実行委員会 TEL: 076-294-7740 昨年のポスター	 第5回 街通は物や人と共に、夢や文化を運び育む。 北国街道野々市の市 ◆日時 平成27年10月25日(日) 17:30～20:00 ◆場所 本町2丁目～3丁目の本町通り ◆内容 北国街道野々市の市実行委員会、DAIICHI、本町2丁目町会、本町3丁目町会、野々市市町内会連合会 協賛：野々市市、野々市市商工会、野々市市観光協会、北国街道野々市の市実行委員会、DAIICHI、本町2丁目町会、本町3丁目町会、野々市市町内会連合会 後援：野々市市、野々市市商工会、野々市市観光協会、北国街道野々市の市実行委員会、DAIICHI、本町2丁目町会、本町3丁目町会、野々市市町内会連合会 連絡先：北国街道野々市の市実行委員会 TEL: 076-294-7740 昨年のポスター ●北国街道じょんから踊り流し（じょんから踊りの源流である「やさ踊り」にも目を向けた） ●里まち倶楽部のガイドとコラボ ●獅子舞、野菜みこしのコラボ ●北国街道里まちコンサート ●喜多家や布市神社での能楽「狸々」「安宅」の舞囃子 ●水毛生家の公開と篠笛や二胡、ギター演奏 ●キャラクター大集合で県内のキャラクター 10 体前後と交流 ●北陸鉄道のミニ SL 試乗会の開催 ●田村家の庭と仏間の公開 ●瀬尾家、山口家、館家など町屋の公開 ●照臺寺で寺に伝わる昔話を「劇団 nono」による演劇発表 ●布市神社のライトアップを実施
 北陸鉄道のミニ SL 試乗会	 布市神社での能楽 ●弁慶の力石コンテスト（君はどこまで投げられる。）発泡スチロールで作った石のレプリカを投げる競技で、楽しみながら本町に伝わる埋もれた史跡にスポットを当てた。 ●野々市・布水中学校、明倫高校、金沢工大の協力で華道部、茶道部、家庭部の発表、プラスの演奏、アンケートの集計など様々な面でコラボ。昨年は、明倫高校の家庭部とチャンカレの企業コラボが特筆される。一昨年は音響設備の充実によって、県内初の高校生フラッシュモブを実施 ●地域の特産品「ichi 椿」や「キウィワイン」、その他「のっティ」などのキャラクターや加工品にスポットを当て、地産地消を訴え、野々市をアピールしています。ここにしか無い物、ここに当たり前にあるもの。野々市の市で新しい特産品が生まれるキッカケとなれればと思っています。